

ジェイパワー・エンテック株式会社
米国石炭火力発電所において乾式排煙処理装置 (ReACT) を採用
～ J パワー磯子火力発電所で採用された最先端環境技術の初の米国設置～

電源開発株式会社（社長：北村雅良、以下「J パワー」）の 100% 出資会社のジェイパワー・エンテック株式会社（本社：東京都港区、社長：木村直和、以下「ジェイパワー・エンテック」）は、ライセンス契約先である Hamon Research Cottrell 社（以下「HRC 社」）を通じて、米国発電所における乾式排煙処理装置（以下「ReACT」）の採用につきまして取り組んでおりましたが、今般、Wisconsin Public Service 社（以下「WPS 社」）の Weston 発電所 3 号機（出力 365MW）に採用されることが決定いたしました。

ジェイパワー・エンテックは HRC 社とライセンス契約を締結（平成 21 年 10 月 14 日お知らせ済み）し、米国における顧客確保に向けて取り組んでおりましたが、今般、WPS 社において、脱硫技術などの対応技術を比較検討した結果、ReACT を採用することになったものです。

なお、ReACT は、J パワー磯子火力発電所においても採用されており、脱硫・脱硝に加えて、ばいじん、ダイオキシン等、複数種の微量物質除去機能等、世界最高水準の環境性能を達成しております。

今後も、国内外において、ReACT 技術の普及を促進することにより、大気・水質汚染物質の除去による環境負荷の低減に貢献していく所存です。



ReACT（J パワー磯子火力発電所新 2 号機）

【参 考】

(1) WPS 社について

本 社： Green Bay Wisconsin, US

事業内容：ウィスコンシン州北東部および隣接するミシガン州北部の 24 郡に 19 の事務所を有し、約 44 万人の電力ユーザーと約 32 万人の天然ガスユーザーに供給を行っている。

(2) HRC 社について

本 社： 58 East Main Street, Somerville, New Jersey

事業内容：集塵装置（バグハウス）を主製品とする環境設備メーカー

(3) ジェイパワー・エンテックについて（ホームページ：<http://www.jpowers.co.jp/entech/>）

本 社： 東京都港区西新橋

事業内容：大気・水質汚染物質除去設備及び付帯設備の設計、製作、据付、試運転等エンジニアリング 他

【別紙－1】 乾式排煙処理装置（ReACT）のシステム概念図